



学校教育目標 「誇り・挑戦・共みがき」

～伊佐を愛する心 感じ取る心 主体的に取り組む力 他者と磨き合う力～

美祢市立伊佐小学校

TEL0837-52-0028 FAX0837-52-0254

<http://www.iisa-miyama.com> E-mail isa-e@c-able.ne.jp



朝霧

伊佐小学校だより

令和7年8月15日

伊佐小中マスコットキャラクター

「いさゆめちゃん」



□全国学力・学習状況調査の結果から

4月に実施された「全国学力・学習状況調査」(6年児童対象)の本校の結果について、お知らせします。国語科と理科の正答率は全国平均や県平均より低く、算数科は少し低いという結果でした。

この学力調査では、【言語能力】【情報活用能力】【論理的思考】が重視されています。社会が激しく変化し、予測困難なこれからの時代を生きる子どもたちにとって、大事な力です。これまでの学力観や授業を見直すことが必要になっています。今後も、授業改善に努めていきます。

学力調査に合わせ、生活の様子や学習への取組等についての調査も実施されています。

<よいところと課題>

◎先生は、自分のよいところを認めてくれている。

◎将来の夢や目標をもっている。

◎いじめは、どんな理由があってもいけないと思う

◎人の役に立つ人間になりたい。

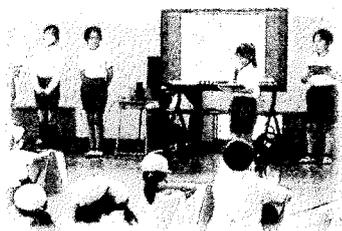
◎普段の生活の中で、幸せな気持ちになる。

▲毎日、同じくらいの時刻に寝ている。

▲分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫できている。

▲授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができている。

伊佐の子らしい、前向きでエネルギーのある子どもたちです。子どもたち一人ひとりのさらなる成長のため、学校、家庭、地域の連携、交流をさらに深めた教育活動を展開していきます。今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



6年生企画運営 「ルール王大会」

学校をよりよくするため、自分たちが決めたチャレンジ目標の達成に向け、ルールを守ろうとクイズ形式で呼びかける集会でした。全校で楽しく盛り上がりました。6年生ありがとうございました！

9月の学校行事予定及び下校時刻



日	曜	1年	2年	3年	4年	5年	6年	主 な 行 事 等	
1	月	14:30		15:20				安全点検 夏休み作品展(～5日) SC来校	
2	火	14:50			15:40				委員会活動
3	水	14:30							図書ボランティア(8:15-8:30) 学習支援ボランティア5・6年(8:30～)
4	木	14:50							伊佐協育ネット協議会②
5	金	14:50		15:40				夏休み作品展	
6	土							日時：9/1(月)～9/5(金)	
7	日							9:00～17:30	
8	月	14:30		15:20				放課後子ども教室	
9	火	14:50		15:40 (5年は宿泊学習)				宿泊学習①	
10	水	14:30							宿泊学習②
11	木	14:50							
12	金	14:50		15:40				伊佐地区あいさつの日 SC来校	
13	土								
14	日								
15	月							敬老の日	
16	火	14:50		15:40					
17	水	13:15							職員会議 給食後下校
18	木	14:50			15:40				委員会活動
19	金	14:50		15:40					
20	土							宿泊学習は、秋吉台青少年自然の家、	
21	日							修学旅行は、広島方面です。校区を飛び出して、しっかり学んできます。	
22	月	14:30		15:20				家庭の日	
23	火							秋分の日	
24	水	14:30							
25	木	14:50 (6年は修学旅行)							修学旅行①
26	金	14:50		15:40				修学旅行② 1年社会見学	
27	土								
28	日								
29	月	14:30		15:20					
30	火	14:50		15:40					

夏休み作品展
日時：9/1(月)～9/5(金)
9:00～17:30

場所：図工室

※駐車場は体育館裏

※出入りは児童昇降口



夏休み、SNS 機器使用の家庭のルールは守れたでしょうか。活動の範囲が広がりやすい夏休みを終えて、2学期もトラブルなしに向けて家庭のルールの再確認をお願いします。

【お知らせ】

○例年5年生の秋吉台青少年自然の家で行っていた宿泊学習ですが、来年度からは秋吉台青少年自然の家は使用できなくなります。
○小中合同人権参観日は、伊佐地区人権学習推進大会と合わせて11/28(金)に実施します。



令和7年度 第1回学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。

美祿市立伊佐小学校

【まなび・知】		児童肯定率	保護者肯定率	地域肯定率
1	学校は、学び合いを通して「わかる授業」を目指し、指導の充実を図っている。	88%	88%	75%
2	学校は、家庭学習の習慣を身に付けさせている。	80%	94%	88%
3	学校は、読書習慣を身に付けさせるための手立てを行っている。	71%	78%	63%
4	学校・家庭・地域が協力して、ふるさと伊佐を愛する教育活動を推進している。	75%	83%	100%
【こころ・徳】		児童肯定率	保護者肯定率	地域肯定率
5	学校は、あいさつするように指導している。	90%	85%	63%
6	学校は、社会性を高めるためにさまざまな体験活動や交流学習の充実を図っている。	77%	93%	100%
7	学校は、児童一人一人のよさを認め、学校生活が充実するよう支援している。	89%	81%	75%
8	学校は、道徳教育を通して、児童の心の健全育成を図っている。	100%	80%	88%
【からだ・体】		児童肯定率	保護者肯定率	地域肯定率
9	学校は、運動を奨励し、体力づくりを図っている。	89%	90%	88%
10	学校は、食に関する指導を積極的に導入し、児童の食生活の改善を図っている。	93%	88%	88%
11	学校は、基本的な生活習慣に関する指導の充実を図っている。	67%	88%	50%
12	学校は、主体性を育むための学校行事や授業の充実を図っている。	85%	88%	75%

※黒い塗りつぶしで白抜きのは、令和6年11月実施のアンケートより、肯定率が上がっているもの。

※薄い塗りつぶしで黒い文字のは、令和6年11月より5%以上肯定率が下がっているもの。

1 アンケート結果（3部会（まなび・こころ・からだ））

【まなび】考察

○図書ボランティアの皆さんによる毎月の読み聞かせ、7月には選書会を実施し、児童の読書意欲が高まってきていると感じています。今後は、ぜひ『家族で読書、地域で読書』などの時間を設定し、本の素晴らしさを伝えることにご協力ください。

△「自由進度学習」や授業におけるICTの効果的な活用についての研修を積み重ねていますが、「わかる授業」に対して、児童、保護者の肯定率が下がっています。今後も授業力の向上に向けて研修を行い、全クラスで「わかる授業」が展開できるように、取り組んでいきたいと考えています。また、「家庭学習」「地域人材」も、地域（地域の先生）や保護者（PTAの一人一役等）の皆さんとも連携していき、肯定率が上がるよう努力していきたいと考えます。

【こころ】考察

○ほとんどの項目で80%を超えています。特に『道徳教育』は、児童の肯定率が100%となっています。地域との交流を大切に授業等での心の教育の取組が評価につながっていると考えます。日常のひと・もの・こととの出会いが子どもたちの心のさらなる成長につながると考えています。ご協力よろしくお願いたします。

△毎月13日の「伊佐地区 あいさつの日」の取組の周知を行い、地域、家庭、学校が課題意識をもち、児童の声が学校や伊佐の町中で響き渡るよう、今後も地域・家庭・学校が一体となって、継続してあいさつや体験活動に取り組んでいきたいと思ひます。

【からだ】考察

○『生活習慣』については、児童の肯定率が上がりました。学校では、日々の指導やグ〜グ〜チャレンジの結果の分析を行い、児童が主体的に自分の生活習慣を振り返ることができる取組（実践事例の募集や紹介）になるように指導を行っています。今後も、児童自身の生活リズムづくりへの意識を高めながら、進めていきたいと思ひます。

△課題は、第1回学校保健安全委員会は、親子でACPを実施し、保護者の方の意識は高まっているものの、児童の肯定率が下がっている「体力づくり」です。ご家庭でも体力づくりについて話題にあげただけ、運動に意識付けをしていただくと助かります。『食育』の取組や家庭の日の取組、グ〜グ〜チャレンジの取組を今後も続けていきます。どれも、家庭との協働がなくては、充実につながりません。ぜひ、保護者の皆さんの実践や声かけ、地域のみなさんの支援をよろしくお願いたします。

2 自由記述より（記載内容の一部を抜粋しています。）

- ・入学してから今日まで「学校が楽しい」と言っています。これからも学校生活が楽しいものであってほしいと思ひます。知らない人にもあいさつもできるようになりました。
- ・2年生の町探検はとても良い授業です。地域の方のご協力も素晴らしいと思ひます。
- ・日頃から先生方が大変熱心に取り組んでくださって大変感謝しております。
- ・少人数であるが学校全体での交流が深まり、よいと思ひます。他校との交流も積極的に取り組むいろいろな体験ができると思ひます。

